

**議会運営委員会
視察研修報告**

視察日

平成24年1月27日～28日

視察先

神奈川県開成町議会
伊東マリントウン

視察内容

現在、美浦村議会で検討・協議を進めている議会改革・活性化について、今後の議論の参考とするために行政規模が同等であり、平成23年度全国町村議会議長会定期総会において議会改革の先進議会として特別賞を受賞した神奈川県の開成町議会を視察しました。

開成町議会は神奈川県下初の通年議会を実施している議会です。通年議会以外でも先進的な取り組みを行っており、一般質問の一問一答方式の採用や議会報告会・意見交換会の開催、一般質問に対する町長の逆質

問、休日議会の開催、議会基本条例の制定などがあります。中でも、議会報告会・意見交換会については、住民の関心を引き付けるために議員が中心となり「テーマ」を考え議員自らチラシを配布しています。また、議会基本条例制定の背景には、全国でも珍しいスローガンを制定しています。



・ 議員が変われば議会が変わる

・ 議会が変われば開成町が変わる

・ 議員は住民の良きリーダー

議員の意識改革が議会改革につながるとし、このスローガンを議員の目につくところに掲げるなど議員手づくりの開成町らしさがうかがえました。さらに、議会改革・活性化項目の解決のプロセスを大切にして条例ありきではなく、町に合った議会基本条例を制定しています。このような議員自ら議会改革に取り組んできた姿については、今後の美浦村議会の活性化を検討していくうえにおいて参考になりました。

議会基本条例は、議会改革・活性化の目標として位置づけしていますが、個別の改革・活性化項目の検討が先なのか、基本条例を制定し、その中で改革・活性化の内容を盛り込んで実践

していくかについては更に検討する必要があります。今後、勉強会を重ねて議会が村長その他の執行機関と緊張関係の保持に努め、人と自然が輝くまち美浦の構築のため改革に取り組まなければならないと考えます。

